

補足説明

本製品をご使用の前に必ずお読みください。

この度は弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本製品ご使用に際して注意事項がございます。以下に内容を記しますので、ご使用の前に必ずご確認ください。

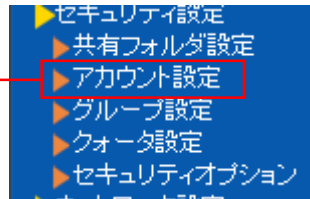
1. guest ユーザからの NAS へのアクセスについて

本製品は、出荷時設定では guest ユーザからのアクセスは無効になっています。guest ユーザの NAS へのアクセスを有効にする場合は、システム管理者がストレージマネージャにログインし、以下の手順にて、guest ユーザを有効に設定してください。

システム管理者としてストレージマネージャにログインします。

左側のメニューから、「セキュリティ設定」-「アカウント設定」を選択します。

「アカウント設定」を選択



ユーザーの一覧から「guest#」を選択し、「アカウントを有効にする」にチェックを入れ、「適用」ボタンをクリックします。

1. 「guest#」を選択

2. 「アカウントを有効にする」
をチェック

3. 「適用」ボタンをクリック

 A screenshot of a web form for account settings. On the left is a list of users with 'guest#' selected and circled in red. The main form contains fields for: アカウント名 (Account Name) set to 'guest', フルネーム (Full Name) set to 'System Guest', 電子メール (Email), パスワード (Password), パスワードの確認 (Confirm Password), デフォルトグループ (Default Group) set to 'guests', and ユーザークォータ(割当) (User Quota) set to 'Volume1' with '0MB / 36.1GB' shown. At the bottom, there is a checkbox labeled 'アカウントを有効にする' (Enable account) which is checked and circled in red. Below the checkbox is a note: '#: アカウントは無効になりました' (Note: Account is disabled). At the very bottom are buttons for '削除' (Delete), '作成' (Create), '適用' (Apply), and '取消' (Cancel). The '適用' button is highlighted with a red box.

ユーザーの一覧にある「guest」の横の「#」が外れていれば設定は完了です。

システム管理者がストレージマネージャにログインする方法につきましては、付属 CD-ROM 内の「ソフトウェアマニュアル」をご参照ください。

2. 共有フォルダについて

新規共有フォルダを作成する際、以下の画面が表示されます(ソフトウェアマニュアルの「新規共有フォルダの作成」を参照)。

この画面の中の「セキュリティ」の部分で「Windows」か「UNIX」を選択する部分がありますが、この部分は本製品では機能しません。「Windows」にチェックが入っている状態のままご使用ください。

The screenshot shows a dialog box for creating a shared folder. It contains the following fields and options:

- 共有フォルダ名: []*
- コメント: []
- フォルダ保存場所: Volume1
- セキュリティ:
 - Windows方式
 - UNIX方式

At the bottom, there are three buttons: 次へ, OK, and 取消.